

文化知り絆を強める

ポーランドの学生と交流

ポーランドのクラクフサンスター日本語学校と中田中生徒の交流事業は12月17日、中田中学校で開かれ、ポーランドから生徒9人が訪れました。

交流事業は、ポーランドのボートチームが長沼を東京オリンピックの事前合宿地に選んだことがきっかけで開催。同日本語学校と以前から交流のあった仙台白百合学園高の協力を得て実現しました。互いの学校行事や文化を紹介したり、ダンスを踊ったりしながら交流。中田中1年の菊田桔平さんは「ポーランドの文化を知ることができました。オリンピックではポーランドを応援するので頑張ってほしい」と期待を寄せました。



中田中の生徒と一緒に給食を食べるMaria Adamekさん。「友達のように接してくれたので楽しかった」と笑顔を見せました。

明治村で健脚を競う

登米路でカップマラソン

「第34回カップハーフマラソン」は12月1日、登米総合体育館前を発着点に開かれ、2867人が秋の登米路を駆け抜けました。レースはハーフ、10^{キロ}、5^{キロ}など28種目で競われ、沿道から温かい声援がランナーに向けて送られました。28種目のうち7種目で本市のランナーが入賞しました(6位までの市内入賞者を紹介)。

【男子】▶ 3^{キロ}中学生=②白石陽太(中田町)【女子】▶ ハーフ40歳以上=①五十嵐妙子(中田町)▶ 10^{キロ}60歳以上=⑥高橋みちえ(豊里町)▶ 5^{キロ}高校生~39歳=⑤千葉由香子(米山町)▶ 5^{キロ}40~59歳=④金野美香(迫町)▶ 2^{キロ}小学4~6年生=④川嶋心結(中田町)▶ 【親子ペア】2^{キロ}=⑥千葉琉杜・奈津(中田町)



穏やかな陽気の中、「みやぎの明治村」の町並みや北上川の景色を楽しみながら、自己記録更新を目指して走り抜けました。

支え合う気持ち胸に

東和中生徒が市に義援金

東和中2年の生徒4人が12月18日、市役所迫庁舎を訪れ、令和元年台風第19号の被災支援に役立ててほしいと熊谷盛廣市長に災害義援金を手渡しました。

災害義援金は、生徒らが起業学習で得た収益。グループごとに模擬会社を設立し、10月26日に開催された「東和の秋まつり」で、企画から生産まで携わり手作りしたストラップや雑貨、手芸品などを販売しました。4人は「台風の被害を見て、自分たちができることは何かをみんなで考えました。誰もがお互いを思いやる気持ちを持って支え合えたら、災害にも負けないもっといいまちになると思います」と願いを込めました。



起業学習で社長を務めた4人(及川愛翔さん、佐藤陽菜さん、千葉洵奈さん、千葉愛斗)さんから市に義援金が贈呈されました。

ほっとするひととき

迫で日本一のはっと祭り

「第16回日本一はっとフェスティバル」(同実行委員会主催)は12月1日、迫中江中央公園で開かれ、約2万7千人が訪れました。

市内外から自慢のはっとを提供する36店舗が出店。来場者はさまざまな種類のはっと汁の中から自分好みの味付けを選び、舌鼓を打ちました。購入者が割りばしで投票する「はっと大賞」には、チャチャワールドいしこしの牛すじはっとが2年ぶり2度目の頂点に。佐藤礼旺さん(29)=迫町泥内=は「子どもがはっと好きなので来てみました。いろいろな味のはっとが楽しめていいですね」と家族で味と思い出を分け合っていました。



会場では、数種類のはっと汁を家族や友人と分け合いながら、おいしそうに食べる人たちがあふれていました。

未来へ希望をつなぐ

夢を描いて列車に旗振る

「ドリームフラッグプロジェクト」は12月19、20の両日、つやま幼稚園で開かれ、園児14人が「将来の夢」をテーマに描いた旗を作りました。

ドリームフラッグプロジェクトは、鉄道写真家の武川健太さんの提案で、園児が自分の夢を旗に描いて列車に振り、未来に希望を抱いてもらうことが目的。園児たちは幼稚園前を走る列車に向かって大きな声を掛けながら旗を振りました。高橋希帆ちゃん(6)=横山1区=は「クリームを絞るのが楽しそうなので、将来なりたいケーキ屋さんを描きました。みんなで旗を振るのが楽しかったです」と笑顔を見せました。



つやま幼稚園は3月で閉園。園児たちが目の前を駆け抜けていく列車に旗を振ると、乗客も手を振って応えていました。

冬晴れの下で大熱戦

P Gアイリスオーヤマ杯

「アイリスオーヤマチャレンジカップ・パークゴルフ東北オープン選手権大会」(日本パークゴルフ設計コンサルタント協会、東北パークゴルフ国際交流実行委員会主催)は12月14日、高森パークゴルフ場で開かれ、市内外から183人が参加しました。

大会は、スポーツを通じた体力の維持・増進と親睦を深めることで、明るい生活環境を充実させることなどが目的。全国屈指の実力者も参加する中、男性の部をスコア116で優勝した高橋静さん(71)=栗原市=は「日頃の練習の成果を発揮することができました。優勝できて良かったです」と喜びをかみ締めていました。



冬晴れの下、全国でも有数のテクニカル(戦略的)コースともいわれている高森パークゴルフ場でプレーを楽しみました。